



鈴茂器工株式会社 会社案内



<https://www.suzumo.co.jp> (国内)
<https://www.suzumokikou.com> (海外)

鈴茂器工は、創業以来独自の食品機械の研究開発を進め、1981年、世界初となる寿司ロボットを開発しました。当社は寿司の大衆化を実現したリーディングカンパニーであり、社会的貢献度の高い企業だと自負しております。

トップメッセージ



食の「おいしい」や「温かい」を
世界の人々へ

「お寿司が誰でも日常的に食べることができる社会・生活」

私たちは、こうした社会を想像し、実現したいとの思いから、1981年に世界初の量産寿司ロボットを開発しました。

元々お寿司は高級食であり、非日常の食事でありましたが、当社の寿司ロボットが全国に普及し、食の事業者が事業を興し、発展・拡大するにあわせて、「いつでも、どこでも、誰でも、安く、美味しい寿司」を食べることができる社会、いわゆる「寿司の大衆化」が実現しました。

更に当社は寿司に留まらず、おむすびや丼ぶりなど「豊かで多様な米飯食を手軽に楽しく、そして健康的に食すことができる社会」を想像し、温かくふんわりとご飯を盛り付ける「Fuwarica」など、様々な米飯加工製品を提供し続けてきました。

そうした日本食文化の普及・発展にあわせて、当社グループは発展・成長を続ける企業であります。

今や日本食は全世界規模で普及・拡大を続けています。

世界の様々な国や地域で、様々な人々が、寿司、おむすび、丼ぶり、焼肉、ラーメンなどの様々な日本食を愉しむことができる社会が実現しつつあります。

私たちは、日本食文化のグローバルな普及・発展に貢献する企業として、米飯加工製品を提供することだけに留まることなく、長年の事業活動で培われた美味しい日本食を提供するための情報やノウハウを提供し続けております。

そして、食に関わる様々な事業者とも協働し、世界における更なる日本食文化の普及・発展に努め、私たちスズモグループも成長して参ります。

私たちのグループビジョン「食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ」の実現に向けて。

代表取締役会長 鈴木 美奈子

代表取締役社長 谷口 徹

信頼される企業であるために

顧客志向を追及した
付加価値の創造

- 高付加価値製品の開発
- 汎用性の高い製品作りとバリエーション豊富な商品作り

お客様満足度の向上

- コスト削減・省力化のニーズを満たす独創的な製品の開発
- お客様満足度調査の定期的な実施と製品作りへの反映

品質保証体制の維持

- IAPMO認証取得、CEマーク取得
- 品質マネジメントシステムの確立

海外展開の加速と
マーケティングの強化

- 海外フードショー等への積極的出展
- 世界の人々が魅力を感じる米文化の普及

人材の育成

- 社員一人ひとりの成長こそが企業成長の原動力
- 新入社員から管理者層を対象とした研修・職場教育等

全社員が誇れる企業を目指して

当社は、中長期的な視野に立ち、関係会社と共にグローバルな経営を推進することで、さらなる事業の発展を目指し、「SUZUMO」をお客様をはじめすべての方々から信頼されるブランドとして確立させ、全社員にとって誇りの持てる企業となることを目指しています。

食の安心・安全への取り組み

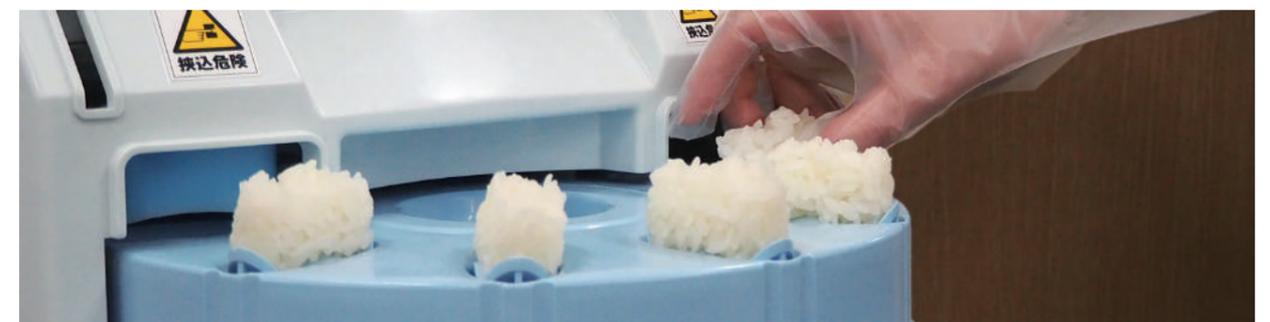
消費者の「食の安心・安全」への意識が時代とともに大きく変化する中、お客様が、より安心・安全な環境・設備で商品をお作りいただくために、鈴茂器工はグループ一丸となって衛生環境作りにも力を注いでおります。

知的財産権の保護

当社の製品は、様々なアイデアの結集であり高度な技術に裏付けされたものです。これらは競争力の強化を図るため特許化することで、知的財産権の保護をしております。

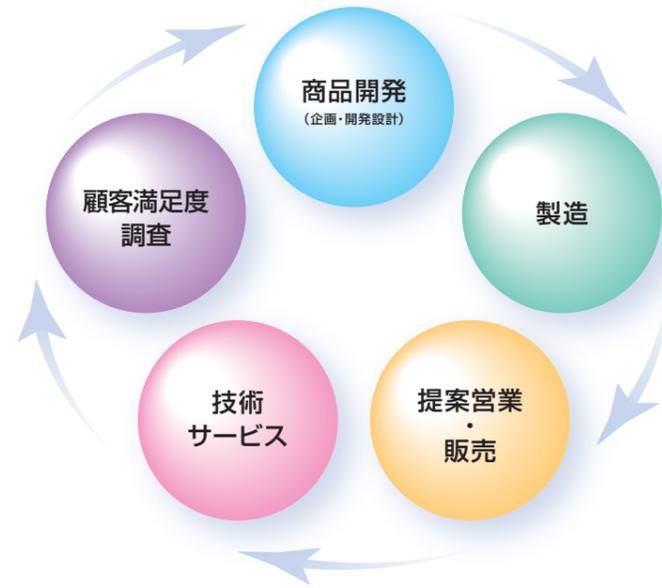
ブランド力を高める人材育成

社員一人ひとりの成長こそが企業成長の原動力と考え、新入社員から管理者層まで階層別研修を実施し、各々の階層に求められる知識・スキルに磨きをかけ、組織の強化につながる人材育成の推進に努めております。



経営体制

外食産業においてはコスト削減や、効率化・省力化といったニーズは、ますます高まっています。鈴茂器工は技術開発型企業としてお客様の効率化・省力化にお応えできるよう、製造だけでなく、開発から販売・アフターサービスまで、一貫したサービスを提供しています。お客様の意見・アドバイスなどを重視し、これからも循環型経営を行ってまいります。



提案営業・販売



単なる米飯加工機械の販売ではなく、お客様との情報交換を大切に考え、ハードからソフトまで、付加価値の高い製品や情報を提供しています。お客様のニーズを的確につかみ、鈴茂にして良かったと満足いただける製品を提案することを目指しています。

商品開発



さまざまな角度から市場調査を行い、お客様の多様なニーズを的確に捉え、作業性・保守性・信頼性を追及した商品開発を行っています。最新の3D-CADシステムを駆使し、高い技術から生み出される製品は「高品質」「高機能」「低コスト」を実現し、付加価値の高い製品作りをしています。

技術サービス



店舗への納入、試運転からアフターメンテナンスまで、製品情報と技術を身につけたサービス部員がお客様をサポートします。納入後も機械メーカーとして製品の品質維持に努め、お客様の日々の業務にお役立ちできるよう、24時間迅速なフォロー体制を整えています。

製造



製造工程では、最新の設備と熟練された技術者の手により、クオリティーの高い製品づくりを追求しています。またQCD（品質・コスト・納期）の最適化を図るべく各工程で得られた品質情報を活かし、生産の合理化や改善に取り組み、生産性の高い製造システムの確立によりコスト競争力の強化を図っています。

顧客満足度調査



商品発売後は、お客様満足度調査を定期的に行い、商品開発、設計・製造、販売、サービスなど当社の一連のプロセスにおいて、お客様の生の声を商品開発のプロセスへフィードバックしております。このことは当社が新製品を生み出す原点だと考えています。

国内ネットワーク

全国どこからのご要望にも迅速・的確に対応する力となっているのが、本社、川島テックプラント、全国6カ所の営業所を柱とした鈴茂グループのネットワーク。北海道から九州まで日本全国に販売・サービス網を構築し、納品・設置から保守、定期点検までスムーズに対応できる体制を整えております。また、各地でスズモフェアをはじめとした様々な展示会を積極的に開催。それぞれの市場特性に応じた提案や販売促進活動を展開しております。



- …… 鈴茂器工(株) 本社・東京事業所・テックプラント
- …… 鈴茂器工(株) 営業所・出張所
- …… 子会社
- …… 販売協力会社



本社



川島テックプラント



スズモフェア東京



イギリス



ブルガリア



韓国



シンガポール



ベトナム



ニュージーランド



アメリカ合衆国

海外ネットワーク

鈴茂製品は、世界各国で活躍しております。当社は展示会などにも出展し、日本の食文化を広くPRしています。また、北米には米国現地法人を開設。米国においてもお客様に対して、当社製品の優位性や現地密着サービス体制の充実などを訴え、同市場における販売促進を幅広く展開してまいります。また、2015年、シンガポールに合弁会社SSCを設立。海外諸国に於きましても健康志向の高まりと共に米飯が見直され、その人気は年々高まってきております。調理の省力化は寿司メニューの導入を容易にし、各国の地域に密着した販売活動により、その裾野は徐々にではありますが広がっております。

○ …… 海外の主な販売代理店



米国現地法人 SUZUMO INTERNATIONAL CORPORATION (SIC)



米国現地法人 SUZUMO INTERNATIONAL CORPORATION (SIC) East Office



シンガポール合弁会社 SUZUMO SINGAPORE CORPORATION PTE. LTD. (SSC)

ショールーム

鈴茂器工は、東京事業所及び川島テックプラント、各営業所に最新機種を展示した実演ショールームを完備しております。炊飯から商品作りまで、実際に体験していただけます。

また、寿司ロボットなどのデモンストレーションや、機械をお使いになるお客様のオペレーション研修、ショールーム展示会なども行っております。お客様のご要望にお応えし、最新の情報を提供するフードビジネスの“情報発信スペース”としてもご利用いただいております。



川島テックプラントショールーム



東京事業所ショールーム



仙台営業所ショールーム



名古屋営業所ショールーム



大阪営業所ショールーム



広島営業所ショールーム



九州営業所ショールーム



INFORMATION

鈴茂グループ

より充実したサービスをご提供するため、鈴茂器工は関係会社との協力体制を築いています。消費者の「食の安心・安全」への意識が時代とともに大きく変化中、アルコール系洗浄剤・除菌剤を中心に扱う株式会社セハー日本の製品により、食の安全性、信頼性の確保に尽力しております。その他、海外営業拠点や全国各地でのサポート体制など、グループ一丸となって努力する所存であります。

関係会社

米国現地法人 SUZUMO INTERNATIONAL CORPORATION (SIC)
米国における販売およびメンテナンスサービス

株式会社日本システムプロジェクト
飲食サービス業向けシステム開発・販売

株式会社セハー日本
洗浄剤・除菌剤の製造および販売

シンガポール合併会社
SUZUMO SINGAPORE CORPORATION PTE. LTD. (SSC)
ASEAN地域における販売およびメンテナンスサービス

関連会社
BLUEFIN TRADING LLC
中東地域におけるフードサービス事業（寿司・サラダ等の商品開発および製造・販売、飲食店の経営）

販売代理店
ナガノ鈴茂販売株式会社



SIC



セハー日本 衛生用品



スズモフェア北海道

社会貢献活動

1981年、世界初の寿司ロボットの開発を機にそれまで高級とされていた「寿司」を手軽に食べる寿司の大衆化に貢献してまいりました。鈴茂器工は事業活動を通じて社会に貢献するとともに、地域社会の一員として地域の発展に寄与する活動を推進しています。

ミラノ万博にて寿司ロボットによる技術協力

2015年5月から10月にかけて、イタリアで食をテーマにした「ミラノ国際博覧会（ミラノ万博）」が開催されました。日本館では、食品の乾燥技術（フリーズドライ製法）USS（ウルトラ・ソイ・セパレーション）製法などを紹介。それと共に、「新しい食品加工技術の提案」のテーマで当社が技術協力し、未来の食への取り組みを提案いたしました。また併設された日本食レストランでは、寿司ロボット、のり巻きロボット、ご飯盛付けロボットが活躍し、様々な和食を提供。来場者の高い関心を集めました。



災害時支援

災害時には被災地にロボットを持ち込み、炊き出しやおむすびなどを提供。また消毒用アルコールをお届けするなど、微力ながらグループ会社とともに復旧支援活動を行いました。

地域交流の推進

地元小学校の社会見学の一環として、工場見学をはじめ、川島町農業商工祭にて、のり巻きやおむすび製造の実演・提供等、鈴茂器工を身近に感じていただくための取り組みを行っています。地区の総合防災訓練では、障害のある方にもロボットを活用した炊き出しに参加していただくなど、バリアフリーの活動もサポートしています。このようなボランティア活動を通じ、積極的な地域交流に参加しております。

インターンシップ制度の導入

学生の職業意識の育成と我が社への理解を深めていただく目的において、高校生、大学生を対象としたインターンシップ制度を適時取り入れております。



小型機

職人の技術を再現させた寿司ロボットをはじめ、のり巻き、おむすび、ご飯盛付けなど、さまざまな米飯ビジネスで活躍する小型・軽量タイプの省力化機械が勢揃い。そのどれもが、おいしさはもちろん厳しい品質管理が要求される世界で、常に質の高い商品を生産する担い手として高い信頼と評価をいただき、確実にその実績を積み重ねております。



寿司

寿司職人の熟練された技から生まれる握り寿司。そんな究極の握りの技を忠実に再現できるのが鈴茂器工のシャリ玉ロボット。シャリに空気を均一に含ませることでシャリ玉が口の中で優しくほぐれます。



包装寿司

小型包装寿司
ロボット



寿司・おむすび

寿司・おむすび兼用
お櫃型ロボット



おむすび

汎用おむすび
成形機



のり巻き

「具材を乗せたらボタンを押すだけ」簡単な操作であっという間にきれいな巻物を作り出すのり巻きロボット。鈴茂器工独自のほぐし技術でシャリをソフトにほぐし、ふっくら手巻き感覚に巻き上げます。



盛付け

丼ものチェーン、カレーチェーン、弁当店などで活躍中の「Fuwarica」。しっかりとほぐされたご飯をふんわりと盛付けることで食感が断然違います。また計量機能によりご飯の盛り過ぎロスを解消します。他にも病院、宿泊施設など、様々な場所でご利用いただいています。



酢合わせ

おいしい寿司にかかせない寿司シャリ作り。シャリを練らない自重攪拌方式でむらのない酢合わせを行います。



※詳細は製品カタログをご覧ください

大型機

手軽でおいしいコンビニのおむすびやお弁当。その基本はすべて手作りの味。そのコンセプトを失うことなく、シャリ玉、おむすび、いなり、のり巻き、弁当などを量産する機械が勢揃いしています。ほぐし機能、計量機能もより一層強化され、量産の現場を支える自動化・省力化機械として活躍しています。



おむすび



おむすび成形包装ライン



シートおむすび計量成形包装ライン

のり巻き



連続のり巻き成形ライン



量産自動のり巻きカッター

寿司



シャリ玉量産機

いなり寿司



いなり寿司製造機

盛付け



ご飯計量盛付け機

手巻き寿司



手巻き寿司包装機

ライスバーガー (特注機)



ライスプレート製造ライン

※詳細は製品カタログをご覧ください

商号	鈴茂器工株式会社		
英文商号	Suzumo Machinery Co.,Ltd.		
設立	1961年1月13日		
資本金	11億54百万円		
代表者	代表取締役会長 鈴木 美奈子 (すずき みなこ)		
	代表取締役社長 谷口 徹 (たにぐち とおる)		
事業内容	米飯加工機械、充填機械、包装資材及び寿司ロボット及び食品資材等の製造販売など		
従業員数	連結485名／単体435名 (2024年3月末現在)		
所在地	<p>本社 〒164-0001 東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト6階 TEL 03-3993-1371(代)</p> <p>東京事業所 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北2-23-2 TEL 03-3993-1452</p> <p>和光サービスセンター 〒351-0115 埼玉県和光市新倉5-12-26 TEL 048-424-8879(代)</p> <p>札幌営業所 〒003-0827 北海道札幌市白石区菊水元町7条1-13-5 TEL 011-876-9339(代)</p> <p>仙台営業所 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町3-1-25 TEL 022-235-0861(代)</p> <p>盛岡出張所 〒020-0864 岩手県盛岡市西仙北1-35-43 TEL 019-613-2361(代)</p> <p>名古屋営業所 〒465-0092 愛知県名古屋市中区東区社台3-183 TEL 052-768-7030(代)</p> <p>浜松出張所 〒435-0044 静岡県浜松市中央区西塚町326-6 TEL 053-461-5211(代)</p> <p>大阪営業所 〒562-0035 大阪府箕面市船場東2-7-49 TEL 072-728-9007(代)</p> <p>北陸出張所 〒920-0027 石川県金沢市駅西新町3-4-25 BM111 TEL 076-201-8799(代)</p> <p>広島営業所 〒731-0102 広島県広島市安佐南区川内5-23-6 TEL 082-836-5000(代)</p> <p>岡山出張所 〒700-0975 岡山県岡山市北区今8-13-13 辰巳合同ビル TEL 086-239-9260(代)</p> <p>九州営業所 〒812-0892 福岡県福岡市博多区東那珂3-1-6 TEL 092-477-3555(代)</p> <p>熊本出張所 〒862-0963 熊本県熊本市南区出仲間5-3-2 TEL 096-234-7165(代)</p> <p>川島テックプラント 〒350-0166 埼玉県比企郡川島町戸守荒神495-1 TEL 049-297-1205(代)</p>		
取締役・監査役・執行役員	<p>代表取締役 会長： 鈴木 美奈子</p> <p>代表取締役 社長執行役員： 谷口 徹 取締役 常務執行役員 兼 コーポレート本部長： 越野 純子</p> <p>社外取締役： 高橋 正己 社外取締役： 高橋 昭夫</p> <p>社外取締役： 橋本 泰 常勤監査役： 河野 淳</p> <p>社外監査役： 村井 淳也 社外監査役： 中島 敬方</p> <p>上席執行役員 海外事業本部長： 秋田 一徳 執行役員 海外事業副本部長： 栗原 隆之介</p> <p>執行役員 営業本部長： 永元 禎人 執行役員 ファクトリー・ソリューション事業本部長： 伊藤 勇</p> <p>執行役員 生産本部長： 田頭 昌幸 執行役員 (株)日本システムプロジェクト 代表取締役社長： 中村 健司</p>		
取引銀行	三井住友銀行 みずほ銀行 三菱UFJ銀行		
主幹証券	大和証券		
関係会社	<p>米国現地法人 SUZUMO INTERNATIONAL CORPORATION TEL +1 310-328-0400 Head Office : 1815 W. 205th Street, Suite 101 Torrance, CA 90501 U.S.A. TEL +1 201-568-1900 East Office : 375 North Street, Unit K, Teterboro, NJ 07608 U.S.A.</p> <p>株式会社日本システムプロジェクト TEL 03-5942-9851 〒164-0001 東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト6階</p> <p>株式会社セハージャパン TEL 03-3525-7081 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-4 OSビル2階</p> <p>シンガポール合併会社 SUZUMO SINGAPORE CORPORATION PTE. LTD. TEL +65-6254-2080 421 Tagore Industrial Avenue #04-11 Tagore 8, Singapore 787805</p>		
関連会社	BLUEFIN TRADING LLC		
販売代理店	ナガノ鈴茂販売株式会社		

沿革

1961(S36) .1	鈴茂器工株式会社を設立 (旧鈴茂商事株式会社) 代表取締役社長に鈴木喜作就任	2004(H16) .6	代表取締役会長に鈴木喜作 就任 代表取締役社長に小根田育治 就任
1964(S39) .10	新宿区西落合に東京工場落成	.12	株式会社ジャスダック証券取引所 (現東証スタンダード) に株式を上場
1972(S47) .12	埼玉県比企郡川島町に 東京工場竣工移転する	2006(H18) .3	米国現地法人 Suzumo International Corporation 設立 (6月業務開始)
1981(S56) .10	寿司ロボット 1号機開発	.4	品質保証の国際規格「ISO9001」を取得
1983(S58) .2	「寿司自動成形機の発明」により、 日本経済新聞社から82年日経・年間優秀製品賞 「優秀賞 (日経流通新聞賞)」受賞	2007(H19) .11	株式会社セハージャパンを100%子会社化
1985(S60) .4	広島営業所開設	2008(H20) .11	小型シャリ玉ロボットシリーズ発売
.7	仙台営業所開設	2011(H23) .5	北海道鈴茂販売株式会社を100%子会社化
.10	寿司ロボット、アメリカUL規格を取得	2013(H25) .10	岡山出張所開設
1986(S61) .3	商号を鈴茂器工株式会社に変更	.11	熊本出張所開設
.4	大阪営業所開設	2014(H26) .1	盛岡出張所開設
.6	浜松営業所開設	.3	物流センター竣工
.10	「寿司自動にぎり機の発明」により、 東京都知事 発明研究功労賞 受賞	.6	北陸出張所開設
1987(S62) .4	「寿司自動にぎり機の考案改良」の功により、 黄綬褒章 受章	2015(H27) .10	シンガポール合併会社 Suzumo Singapore Corporation Pte. Ltd. 設立
.12	包装寿司ロボット開発	.11	名古屋営業所開設
1995(H7) .4	小型寿司ロボットシリーズ開発	2016(H28) .1	Suzumo International Corporation 東部事務所開設
1997(H9) .5	外食産業の発展に寄与した功により、農林水産大臣賞受賞	2017(H29) .6	代表取締役会長に小根田育治 就任 代表取締役社長に鈴木美奈子 就任
1999(H11) .7	お櫃型寿司ロボット開発	2018(H30) .2	Mizuho Gulf Capital Partners Ltd 及び Gulf Japan 1 との間で資本業務提携契約を締結
.12	お櫃型おむすびロボット開発	2019(R1) .11	Bluefin Trading LLCの株式を取得し、関連会社化
2000(H12) .4	九州営業所開設	2021(R3) .1	札幌営業所開設
2001(H13) .10	お櫃型寿司ロボット及びおにぎりロボットのデザインと 性能の優秀性により、(財)日本産業デザイン振興会から 「2001年度グッドデザイン賞」受賞	.10	株式会社日本システムプロジェクトを子会社化
2003(H15) .3	ご飯盛付けロボット Fuwarica (旧称：シャリ弁ロボ) を開発	2022(R4) .9	東京都中野区に本社移転 旧本社 (東京都練馬区) に東京事業所を開設
.4	日本証券業協会に株式を店頭登録	2023(R5) .2	海外向け シート出しのり巻きロボット SVS-FCA 発売
.9	練馬区豊玉北に新本社ビル竣工・移転	.9	和光サービスセンター開設
		2024(R6) .7	コンパクトシャリ玉ロボット S-Cube発売
		2025(R7) .4	代表取締役会長に鈴木美奈子 就任 代表取締役社長に谷口徹 就任
		.4	品質管理体制を、ISO9001から 当社独自のSUZUMO-QMSに移行

